

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体					
泉北ニュータウンまちびらき50周年記念周知啓発事業		南区役所企画総務課・自治推進課					
事業目的	事業内容	活動指標	H26	H27	H28		
泉北ニュータウンがまちびらき50周年を迎えるにあたり、周知啓発のための物品を作成し、区役所及び南区自治連合協議会のご協力により掲出・着用等を行うことで、来庁者や地域住民などへの周知啓発を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・懸垂幕・横断幕、のぼり等を作成し、区役所で掲出するとともに、南区自治連合協議会のご協力を得て地域等において掲出いただく。 ・ピブス・たすきを作成し、地域の見回り活動時等に着用いただく。 ・マグネットシートを作成し、公用車や地域の青パトに貼付。 ・名札用バッジを作成し、職員の名札に貼付。 ・花壇用プレートを作成し、みなみ花咲くまちづくり推進協議会の花壇に設置。 	啓発品の配布数	—	—	プレート45枚 のぼり38枚		
		啓発品の配布枚数	—	—	バッジ470枚		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性				
○	泉北ニュータウンがまちびらきから50周年を迎えるにあたり、南区内外に周知を行ない、今後のまちづくりに向け、区民の気運を高めるためにも、区として実施すべき事業である。	○	作成したのぼり旗や横断幕は地域において掲出しており、ピブスは地域の見守り活動等において着用いただく予定である。また、花壇用プレートについても、すべての校区の花壇において掲出している。	○	懸垂幕や横断幕、のぼり旗などを、多くの人の目にふれる区役所や地域等に掲出することで周知と印象づけを行うものである。	○	物品作成にあたっては、効率的に周知が行える啓発媒体を検討するとともに、より安価な素材を用いるなど、経費の削減に努めた。また、南区自治連合協議会のご協力をいただくことで、効率的に住民への周知が図れた。
⑤自立発展性	総合評価						
○	当該事業は泉北ニュータウンがまちびらきから50周年を迎えるにあたり、今後のまちづくりに向け、区民の気運を高め、区の活性化につなげる。	○	泉北ニュータウンがまちびらきから50周年という節目の年を迎えるにあたり、周知啓発のため、今年度は物品の作成及び配布を行った。平成29年度より本格的に50周年記念関係事業が行われるため、引き続き、今年度にて作成した啓発物品を活用し、周知を行っていく。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	今年度作成した啓発物品については、地域や区役所等で掲出するとともに、掲出箇所数及び配布枚数を増やすため、新たに協力いただける地域・団体等の開拓に努める。平成29年度より、本格的に泉北ニュータウンまちびらき50周年記念事業が行われるため、今年度作成した啓発物品を活用し、今後のまちづくりに向け、区民の気運を高める。						